

総合病院国保旭中央病院で診療を受けられる患者さんへ

総合病院国保旭中央病院では、以下の研究を実施しております。

研究の対象になる可能性がある患者さんで、診療情報が研究目的で利用されることを望まれない方は、下記のお問い合わせ先にご連絡下さい。

1. 研究課題名

たこつぼ症候群におけるQT延長とトルサデ・ポアン発症の臨床的・心電図的特徴

2. 研究の対象患者

当院を受診し、たこつぼ型心筋症と診断された患者

3. 研究の対象期間

2004年1月1日～2017年6月30日

4. 研究の概要

たこつぼ型心筋症は多くの報告がされているが、その成因については依然として不明の点も多く、現在では成因にかかわらず、左室が”つぼ型”の形態を示す比較的予後良好な疾患群としてとらえられている。臨床症状としては突然に胸痛や呼吸困難を発症し、心電図異常と原因不明の左心室心尖部バルーン状拡張を呈する。また、心不全合併例、QT延長に伴う不整脈例、心尖部血栓由来の塞栓症例、心破壊による心臓突然死例もあり、その臨床像は多様である。そこで、本研究では当院でたこつぼ型心筋症と診断された患者の発症時の臨床症状と経過について診療録をもとに後向きに調査し、QT延長とトルサデ・ポアン発症について検討する。

5. 研究実施予定期間

2017年7月19日～2020年3月31日

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：研究対象者背景：識別コード、年齢、性別、生年月日、身長、体重、既往歴、合併症(DM・HT・HL・CKD)、最終観察日・観察項目、入退院日、手術名・手術日、診断名、初診時血圧、脈拍、喫煙・飲酒の有無、血液学的検査：RBC、Hb、WBC、New(%)、Lym(%)、血液生化学的検査：BS、HbA1c、LDL、HDL、T-CHO、TG、BUN、Cre、eGFR、GOT、GPT、LDH、CK、CRP、TP、ALB、Na、K、Cl、Ca、BNP、Mg、TnI(TnT)、CK-MB、心電図検査：QTc時間(QT延長の有無)・心房細動の有無・ST上昇・Q波・陰性T波の有無、治療経過：発症の引き金となった要因・たこつぼの障害部位・VTもしくはVTの発症・徐脈性不整脈の発生・肺水腫の有無・下痢の有無・心原性ショックの有無・左房内血栓の有無・左室破壊の有無・右室関与の有無・QT延長をきたすとされる薬剤(抗菌薬・抗アレルギー薬・抗不整脈薬)使用の有無・発症から入院までの期間、心カテーテル所見：心室内圧較差の有無・心室拡張終期圧・MR・EDVI・ESVI・EF(心エコー・左室造影)・冠動脈狭窄の有無、退院時予後：死亡・寝たきり・治癒

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保証に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

(連絡先) 地方独立行政法人 総合病院国保旭中央病院

・研究責任者：循環器内科 神田 順二

・臨床研究支援センター

電話：0479-63-8111(代)